ファイル名 ※拡張子は「. java」である

EntitySetUp

所属パッケージ名

com. springproject. dockerspring. entity

# 実装メソッド名

stringSetNull

makeMap

# 特記事項

このファイルは、エンティティに対してメソッドの 実装を定義する<mark>インターフェース</mark>である。

各エンティティに実装した内容は変わらない為、 このファイルでの記述に統一する。

# 機能概要

全てのデータベース保存やデータのやり取りに使用するエンティティにおいて、共通で使用するメソッドを提供するインターフェースである。

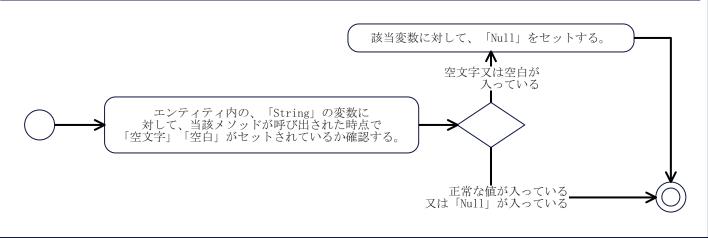
使用法としては、データベースへの保存の際に、空白や空文字等の参照性制約違反に関わる不正な値を「Null」に変換したり、ビューへの出力用にデータを文字列に変換してマップリストに詰め替える時に用いる。

### フローチャート

### stringSetNull

エンティティ内に格納されているデータのうち、文字列型かつ空文字や空白のデータをNullに初期化する。

このメソッドを設ける理由としては、空文字や空白のままデータベースに保存されると、他のテーブルとの参照制約に 悪影響を及ぼすため。



### makeMap

エンティティ内に格納されているデータを全て文字列型に変換し、マップリストへ格納して返却する。

主に、フロント側の画面への出力の際に用いるデータを作成する目的として、このメソッドを使用する。

